

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

# CapeOX + Bevacizumab 療法

3 週毎                      コース予定

疾患名                      大腸癌

主治医                      指導医                      HBs 抗原( + - ) HBc 抗体( + - ) HCV 抗体( + - )

## スケジュール

《注射》		day1	
ベバシズマブ	7.5mg/kg	↓	
オキサリプラチン	130 mg/m <sup>2</sup>	↓	
-----			
《内服》		day1(夕)	day15(朝) 《7 日間休薬》
カペシタビン		↓ . . . . . ↓	←————→

【注意】 \*ベバシズマブの点滴時間は初回投与時 90 分かけて点滴静注、2 回目の投与は 60 分間で行ってよい。それ以降は忍容性が良好であれば、30 分間投与でもよい。

### カペシタビン

体表面積に応じて右表により

1 日量を決定する。

体表面積	1 日投与量
1.36 m <sup>2</sup> 未満	2,400mg/day
1.36 m <sup>2</sup> 以上 ~ 1.66 m <sup>2</sup> 未満	3,000mg/day
1.66 m <sup>2</sup> 以上 ~ 1.96 m <sup>2</sup> 未満	3,600mg/day
1.96 m <sup>2</sup> 以上	4,200mg/day

### ☆通常量より減量する際の理由☆

### (レジメン)

#### day1

- ① 生食 500 mL にて血管確保 維持(20 mL/時間)
- ② パロノセトロン 0.75 mg + 生食 20 mL 側管静注  
 デキサメタゾン 6.6 mg + 生食 20 mL 側管静注
- ③ ベバシズマブ + 生食 適量(全量 100 mL) 点滴静注(90~30 分)
- ④ オキサリプラチン + デキサメタゾン 6.6 mg + 5%ブドウ糖 250 mL 点滴静注 120 分(125 mL/時間)

◎ 終了後メインの生食でルート内フラッシュ

CapeOX + Bevacizumab 療法

day 2, 3 必要時 デキサメタゾン錠 8 mg 2×朝、昼 内服

day1(夕)-15(朝) カペシタビン 2×朝・夕食後 内服

	コース	コース	コース	コース
月日	/	/	/	/
ベハシマブ 開始時間	↓	↓	↓	↓
オキサプラチン 開始時間	↓	↓	↓	↓
確認				

	コース	コース	コース	コース
月日	/	/	/	/
ベハシマブ 開始時間	↓	↓	↓	↓
オキサプラチン 開始時間	↓	↓	↓	↓
確認				

	コース	コース	コース	コース
月日	/	/	/	/
ベハシマブ 開始時間	↓	↓	↓	↓
オキサプラチン 開始時間	↓	↓	↓	↓
確認				

CapeOX + Bevacizumab 療法

	コース	コース	コース	コース
月日	/	/	/	/
ベハシスマブ 開始時間	↓	↓	↓	↓
オキサプラチン 開始時間	↓	↓	↓	↓
確認				

	コース	コース	コース	コース
月日	/	/	/	/
ベハシスマブ 開始時間	↓	↓	↓	↓
オキサプラチン 開始時間	↓	↓	↓	↓
確認				

	コース	コース	コース	コース
月日	/	/	/	/
ベハシスマブ 開始時間	↓	↓	↓	↓
オキサプラチン 開始時間	↓	↓	↓	↓
確認				

	コース	コース	コース	コース
月日	/	/	/	/
ベハシスマブ 開始時間	↓	↓	↓	↓
オキサプラチン 開始時間	↓	↓	↓	↓
確認				